

■ 当院での下部消化管内視鏡（大腸カメラ）をする手順

1 事前検査

◇検査を安全に行うために、抗凝固剤内服の有無の確認や全身状態の診断と感染症有無のため採血や心電図検査などを行う場合があります。

2 検査 3 日前

◇3 日前から消化の悪いものや繊維の多いものは避けてください。

例 海藻類 (わかめ 昆布 もずくなど)
 きのこと類 (しいたけ えのき しめじ エリンギなど)
 繊維の多い野菜 (ふき ゴボウ 人参 もやし ピーマン レンコン 竹の子 ねぎ系など)
 種のある果物 (キウイ すいか メロン ブドウ イチゴなど)
 その他 (ごま ピーナッツ こんにゃくなど)

3 検査 3～2 日前

◇3 日前と 2 日前の就寝前に下剤[センノシド錠]をコップ一杯[200ml]以上の水で飲んでください。

4 検査前日

◇**エニマクリン**という大腸検査食のみを朝食-昼食-間食-夕食と食べてもらいます。大腸検査食を使わない場合は、**おかゆ、具のないうどん、スープ**などの消化の良い食事をしてください。また、**お茶やウーロン茶、麦茶、コーヒー、紅茶、スポーツドリンク**などの水分摂取は問題ありません。それ以外の**食事やアルコール類、牛乳などの乳製品、繊維飲料水、果肉入り飲料水**などは、摂取しないでください。

◇就寝前に水薬性下剤[ピコスルファートナトリウム液]1 本をコップ一杯[200ml]以上の水に入れて飲んでください。

5 検査当日

◇**検査当日の車・バイク・自転車での来院は、絶対にご遠慮ください。**

◇検査まで食事は食べないでください。水やスポーツドリンクなどの水分摂取は問題ありません。

◇ニフレックをまず 1L の水でよく溶解した後に、もう 1L の水を増量溶解しトータル 2L にしてください。

◇検査 5 時間前 (AM8:00 ごろ) からニフレックを 1 時間 1L の割合で飲み始めてください。1L 飲んで排便を確認したら、もう 1L を 1 時間かけて飲んでください。**1L 飲んでも排便が確認できない場合は、排便するまでもう 1L 飲むのは待ってください。**気持ち悪くなったり、腹痛を生じた場合は、中止して当院担当医まで、ご連絡ください

◇検査開始時間は、平日 12:30 土曜日 13:00 からの開始になります。

◇検査 1 時間前までに来院してください。

6 前処置

◇来院後検査着に着替えてもらいます。(着替えやすい服装で来院しましょう)

◇検査 1 時間前より点滴してもらいます。

◇腸の動きを止める鎮痙剤の筋肉注射をする場合があります。

(禁忌：前立腺肥大・緑内障・心疾患・甲状腺機能亢進症)

7 検査直前

◇左向きに寝てもらい、肛門部をキシロカインゼリーで 5 分ほど浸潤麻酔します。

◇鎮静剤使用の場合は、ドルミカムとペンチジンを併用静脈注射します。

8 検査

◇何も異常がなければ、15 分ほどで検査は終了します。

◇ポリープなどを切除する場合は、ポリープの数にもよりますが 30 分以上かかる場合があります。

9 検査後

◇鎮痛剤や鎮静剤を使用した患者さんは、30 分から 1 時間ほど当院にて経過をみてもらいます。また、ポリープ切除などをした場合は、PM3 時ごろの帰宅になる場合があります検査日には予定を入れないようお願いいたします。

◇ポリープ切除した場合は、**切除後の注意事項**をお読みください。

◇異常が認められなかった場合は、検査当日の運転などは禁止とし、検査後の食事制限などはありません。

◇組織を採取した場合は、当日の車の運転や 2～3 日ほどのアルコール類や刺激物の摂取は禁止としてください。

◇組織検査の結果まで 10 日ほどかかりまので、後日に再度診察をしてください。

■ ポリープ切除後の注意事項

- ① 3~7 日ほど入浴はやめてシャワー程度にしてください。
- ② 食事は生ものを避け、胃腸にやさしい消化の良いものを 3~7 日ほど摂取して下さい。
- ③ アルコール類や刺激物、繊維の多いものは、1~2 種間ほど摂取しないようにして下さい。
- ④ 便秘にならないように水分を多めに摂取して下さい。
- ⑤ 激しい運動(ゴルフも含まれます)や力仕事は、1 週間ほど行わないようにして下さい。
- ⑥ 車の運転や飛行機などでの移動は、1 週間ほどしないようにして下さい。
- ⑦ 海外や登山、離島などの旅行は 1 週間ほど避けて下さい。
- ⑧ 腹痛や下血、発熱などが生じた場合は、当院主治医まで至急に連絡して下さい。